

みちのく下北半島に聳える 緑豊かな山に荒々しく突き出た岩峰

弘前ハイキングクラブ／青森

柄沢 博之



特異な山容の縫道石山 登山道は右から背後に回り込む

縫道石山は下北半島の西に位置する岩峰である。少し離れたところから見ると、その鋭い岩峰に圧倒される。この山はロツククライミングの対象ともなっており、弘前ルートなどいくつかのルートが開拓されている。山を見たときは、普通の登山者が本当にこの山に登ることができるのだろうかと思ってしまうが、山の東側にそういう登山者のための登山道がでている。ここではそのルートを紹介したい。

登山口は佐井村の福浦地区から福浦川に沿った林道を5kmほど入つたところにある（10台ほど駐車可）。駐車場には誰でも利用できることで、熊除けの鈴が置いてある。登山道は途中、福浦地区と野平地区を結ぶ道と交差（野平分岐）するが、道標があり迷うことはない。野平分岐を過ぎると、倒木に手を阻まれる。それを跨いだり、くぐりしながら先に進む。山が近づいてくると、木々の間から急峻な岩肌が見え、この先本当に登ることができるのか、再び不安になるが、岩壁に沿った道は

する岩峰である。少し離れたところから見ると、その鋭い岩峰に圧倒される。この山はロツククライミングの対象ともなっており、弘前ルートなどいくつかのルートが開拓されている。山を見たときは、普通の登山者が本当にこの山に登ることができるのだろうかと思ってしまうが、山の東側にそういう登山者のための登山道ができる。ここではそのルートを紹介したい。

登山口は佐井村の福浦地区から福浦川に沿った林道を5kmほど入つたところにある（10台ほど駐車可）。駐車場には誰でも利用できることで、熊除けの鈴が置いてある。登山道は途中、福浦地区と野平地区を結ぶ道と交差（野平分岐）するが、道標があり迷うことはない。野平分岐を過ぎると、倒木に手を阻まれる。それを跨いだり、くぐりしながら先に進む。山が近づいてくると、木々の間から急峻な岩肌が見え、この先本当に登ることができるのか、再び不安になるが、岩壁に沿った道は

しつかりしており、慎重に歩を進めて行けば誰でも山頂にたどり着くことができる。山頂は岩でごつごつしているが結構広く、360度の眺望を楽しむことができる。なお、山頂付近にはオオウラヒダイワタケという地衣類が生えている（岩に黒っぽく張り付いている）。これは天然記念物に指定されている地衣類なので、採取したり、踏みつけたりしないようにしたい。

時間があれば近くの仏ヶ浦の散策をお勧めしたい。福浦地区から国道338号線を南に8kmほど向かって、仏ヶ浦への下り口がある。津軽海峡に面したその景観はまさに淨土の世界そのものだ。



巨石が立ち並ぶ約3kmの仏ヶ浦は水上勉『飢餓海峡』の舞台になった



時 登山口 > 50分 > 野平分岐 > 40分 > 山頂 > 30分 > 野平分岐 > 50分 > 登山口

交 むつ市→国道338号線→旧川内町→野平林道→登山口(車で約90分)

湯 ふれあい温泉川内 0175-42-5245 300円 木曜定休
湯野川温泉郷 濃々園 0175-42-5136 300円 火曜定休(旧川内町)
下風呂温泉郷 桑畠温泉湯ん湯ん 0175-32-6045 300円(風間浦村)
※宿泊施設のお薦めは、むつ市営「下北自然の家」0175-34-6151
1泊2食付き2100円(旧大畠町) 人数など規定あり

地 牛滝
うしたき

時 参考タイム 交 交通 間 問い合わせ 湯 立ち寄り湯 地 地形図